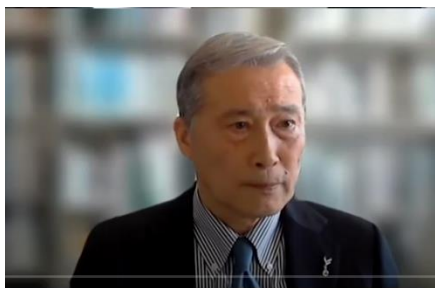


日本バレーボール学会 第27回大会

日本バレーボール学会第27回大会が2022年3月5日（土）及び6日（日）にオンライン形式にて開催されました。オンライン開催ということで国内外から116名の参加者が集まりました。今回のメインテーマは「オリンピックの振り返り」とし日本バレーボール協会より矢島ハイパフォーマンス事業本部長にお越し頂き、特別講演で男女全日本チームの取り組みをご講演頂きました。また二日目はバレーボール界の発展のため「他種目競技に学ぶ」とし現バスケットボール女子代表監督の恩塚氏、ハンドボール学会理事長の市村氏、そしてバレーボール協会から初日に引き続き矢島氏と女子強化本部長の中村氏にお越し頂き、本学会松井理事長のファシリテイトでシンポジウムが開かれました。参加者からも質問がネット上で上げられオンラインの特徴を生かした学会大会となりました。

2022年3月5日（土）13:00-15:00

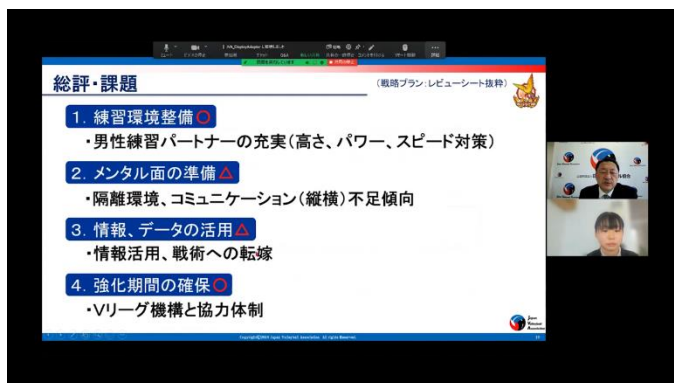
【開会あいさつ】



開会のあいさつは、日本バレーボール学会会長の黒川貞生氏に頂きました。

【特別講演】

特別講演は「東京2020オリンピックの振り返りとパリオリンピックに向けて」と題して、日本バレーボール協会ハイパフォーマンス事業本部長の矢島氏をお招きし、講演をいただきました。また今回は日本バレーボール協会情報戦略ユニットの石丸氏（仙台大学）、新村氏（ミズノ株式会社）もお招きしてアナリストの立場からテクニカルレポートを中心にデータの解説を行っていただきました。



総評・課題 (戦時プラン レビューシート参照)

- 1. 練習環境整備** (緑)
 - ・男性練習パートナーの充実(高さ、パワー、スピード対策)
- 2. メンタル面の準備** (黄)
 - ・隔離環境、コミュニケーション(縦横)不足傾向
- 3. 情報、データの活用** (赤)
 - ・情報活用、戦術への転嫁
- 4. 強化期間の確保** (青)
 - ・Vリーグ機構と協力体制

<矢島 久徳 氏>

女子の中田監督体制の主要大会の結果の概要からオリンピックでは故障者など外部要因もあり予選敗退だった説明がありました。

男子については、中垣内監督以下のコーチ陣が不動のメンバーで行けたということで大きな違いがあり、

お互いの仕事ぶりも分かって意思の疎通がスムーズになっていった講演内容でした。

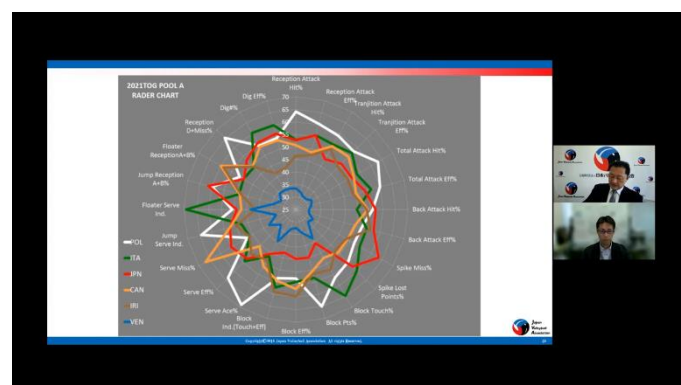


<新村 薫 氏>

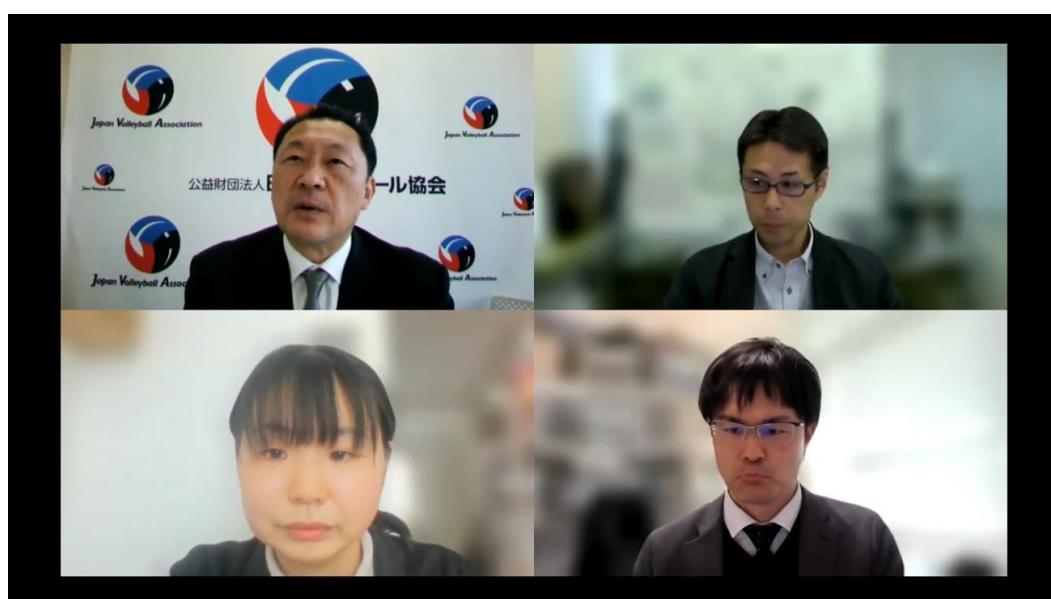
オリンピックのデータの中から見て、特に各国の年齢に関する視点で解説が行われました。順位別にグループ分けをしたときに上位のチームになるにつれて、年齢値が高かったという傾向だったことで経験豊富なチームを作ろうと臨んでいたのかなと説明がありました。他に

も身長に関する事や、各技術を偏差値化し日本がどのレベルにいるのか分かりやすく解説して頂きました。

<石丸 出穂 氏>



石丸氏も各国の年齢に関する情報提供や、ポジションごとの体格差についてデータを用い解説を頂きました。またレーダーチャートを用い、他の国との比較を行い戦力分析の解説を頂きました。



2022年3月6日(日) 10:00-12:00

シンポジウム「多種目のコーチングと比較し、バレーボールの発展を考える」

<講演① 市村 志朗 氏(日本ハンドボール学会理事長, 東京理科大学)>

今回はハンドボールでの東京オリンピックまでの取り組みとその後についてお話を頂きました。



<講演② 恩塚 亨 氏(全日本女子バスケットボール代表監督, 東京医療保健大学)>

恩塚氏からは東京オリンピックを振り返って、メダル獲得に繋がったと感じる最も大きなポイントは、マインドセットとデータバスケです。

女子日本代表のこれから

バスケット日本も元気だ!

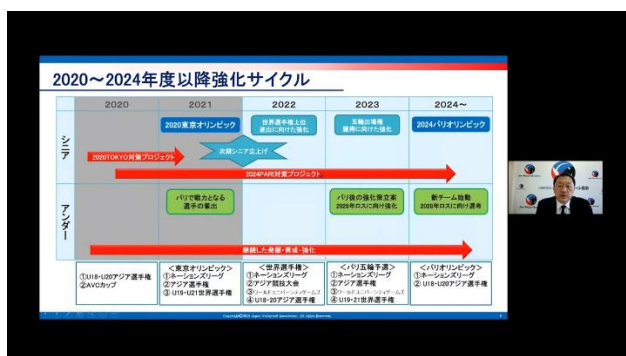
東京オリンピックを振り返って

パリオリンピックに向けての戦略

バスケットボール女子代表 HC 恩塚亨

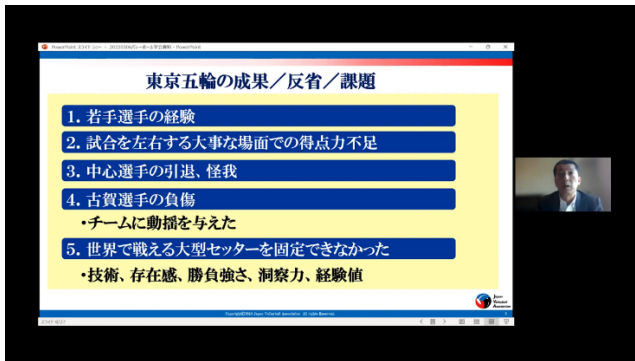
<講演③ 矢島 久徳 氏(日本バレーボール協会 ハイパフォーマンス事業本部長)>

矢島氏からは2028年ロサンゼルスオリンピックまでのロードマップとして、各大会があり直近の世界選手権では、男子はベスト8、女子はベスト4以上を目指している内容を中心に話を頂きました。



<講演④ 中村 貴司 氏（日本バレーボール協会 女子強化委員長）>

中村氏からは 1 番目に東京五輪の取り組みに対しての強化方針と成果等について、2 番目に現在の女子バレー界の位置づけ、そして3つ目に今後パリに向けた強化方針、スケジュール等についてお話を頂きました。



松井理事長の進行により、それぞれの種目の代表のトップから話が聞け、今後のバレーボール界発展のために大変有意義なシンポジウムになったと感じました。

